キリスト熟年一日研修＝翻訳宣教師迎え**11**日に

青山書記（左）と徳植牧師

日系キリスト教連盟（湯浅敬理事長）主催の『熟年一日研修会』が来月１１日午前８時半から、ホーリネス・リベルダーデ教会（Rua Pirapitingui, 165）で開催される。参加費は弁当・茶菓代として２５レアル、申し込みは３日まで。

山形出身のカセビきよこ宣教師を講師に迎え、「文化を越えて」をテーマに講演を行なう。東京の看護学校卒業後、医療業界に従事。英国の神学大学を経て、夫のカセビ・ジャイメ牧師と共に日本ウィクリフ聖書翻訳協会に奉仕する。現在は聖書のブラジル先住民言語訳に取り組んでいるという。

案内に来社した青山薫書記と徳植英雄牧師が、「国境を越え展開する宣教師の活動を、ぜひ聞きに来てください」と呼びかけた。

申し込みは以下の責任者まで。西川（１１・５６３１・３５８０）、徳植（同・５０１７・３４０６）、作間（同・２５７８・７０６９）、青山（同・３８５１・９９７９）。